

あれこれファレンス



ミニ図書館だより【なんでも質問箱】

No. 212

平成28年4月1日

熊本県立図書館発行

“レファレンスサービス”ってなに？

図書館で所蔵しているたくさんの資料を活用して、皆さんが調査したい内容をより早く正確に調べられるようお手伝いするサービスのことです。

この「あれこれファレンス」では、過去に受けたさまざまなレファレンスの中から、いくつかの興味深い事例をピックアップして紹介します。へえ～こんな質問も図書館で分かるのか！と、楽しめること間違いなしです。

Q. おたずね

6月から国際宇宙センターへ滞在する予定の大西卓哉^{おおにし たくや}宇宙飛行士が、元民間旅客機のパイロットだとニュースで知りました。日本人の宇宙飛行士は科学者や技術者出身の方が多いイメージだったのですが、応募条件や選抜基準はどういったものがあるのでしょうか？



A. こたえ

日本で宇宙飛行士になるためにはJAXA^{ジャクサ}（宇宙航空研究開発機構）が行う「国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士募集」に応募する必要があります。応募するためには、

- ・大学（自然科学系）卒業以上であること
- ・自然科学系の研究・開発の仕事に携わった経験が3年以上あること
- ・長期間の宇宙滞在に身体的・精神的に適応できること
- ・円滑なコミュニケーションがはかれる英語力があること

などの資質が求められるようです。

選抜は、英語試験、一般教養試験、専門試験、面接試験、医学検査、心理適性検査、長期滞在適性検査など様々な試験や検査によって行われます。

ちなみに、大西宇宙飛行士が選ばれた第5回選抜試験には、3名以内の募集枠に過去最高の963名の応募があったようです。

大西さんが宇宙からどんなメッセージを伝えてくれるのか、また帰ってきてからのミッション報告会が今から楽しみです！

県立図書館には日本人宇宙飛行士の方が書かれた本や宇宙の本も多くあります。また、JAXA公式HPやJAXAのコンシェルジュ&コミュニティサイトのファン！ファン！JAXA！などにも最新の情報が載っていますので、ぜひ参考になさってください。

〈参考資料〉

『宇宙飛行士になるには』宇宙開発事業団／編著 ペリかん社【538.9/7】

『宇宙へ「出張」してきます』古川 聡／著 毎日新聞社【538.9/7】

『国際宇宙ステーションとはなにか』若田 光一／著 講談社【538.9/7】

『宇宙飛行』若田 光一／著 日本実業出版社【538.9/7】



おといあわせ 熊本県立図書館

〒862-8612 熊本市中央区出水2-5-1

TEL:096-384-5000 FAX:096-385-4214 Email:toshokan@pref.kumamoto.lg.jp